



平成 26 年 4 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社ベスト電器
 代表者名 代表取締役社長 小野浩司
 (コード番号 8175 東証第1部、福証)
 問合せ先 経営企画部長 清村 浩一
 (TEL. 092 - 643 - 6851)
 当社の親会社 株式会社ヤマダ電機
 代表者名 代表取締役社長 山田 昇
 (コード番号 9831 東証第1部)

通期業績予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 10 日に公表いたしました平成 26 年 2 月期通期業績予想数値の修正をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 2 月期通期業績予想の修正について

【連結】 通期業績予想数値の修正 (平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	179,008	2,185	3,027	2,678	15.73
今回修正予想 (B)	172,992	1,067	2,141	1,620	9.51
増減額 (B - A)	6,016	1,118	886	1,058	
増減率 (%)	3.4%	51.2%	29.3%	39.5%	
(ご参考) 前期実績 25 年 2 月期通期	184,310	3,311	3,579	17,347	161.83

【個別】 通期業績予想数値の修正 (平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	141,182	2,683	2,479	14.56
今回修正予想 (B)	136,237	1,585	1,291	7.58
増減額 (B - A)	4,944	1,098	1,187	
増減率 (%)	3.5%	40.9%	47.9%	
(ご参考) 前期実績 25 年 2 月期通期	150,340	2,974	17,550	163.72

2. 通期業績予想の修正の理由

(連結業績予想)

平成 26 年 2 月期の業績に関しましては、ヤマダ電機との提携効果による売上総利益率の改善および販売費及び一般管理費の減少により、営業損益、経常損益および当期純損益の各段階損益は赤字から大幅に黒字転換することができました。

業績予想につきましては第 2 四半期以降、冷蔵庫・洗濯機などを主要商品とする白物商品が、高機能省エネ商品の売上増加により平均単価を押し上げ、回復基調に推移したものの、AV、OA 商品などを中心とした主要商品が大きく低迷したこと等が影響し、連結売上高および各段階利益がそれぞれ予想を下回る見込みになりました。

(個別業績予想)

個別業績予想の修正理由は連結業績予想に記載の要因と同様であります。

3. 特別損失の計上について（平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日）

当社および連結子会社の一部の営業店舗、賃貸用資産に収益性の低下等による減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を特別損失に計上の見込みであります。

第 4 四半期（平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日）に計上する特別損失の内訳
(単位：百万円)

科目	連結	個別
減損損失	528	532

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

なお、当連結会計年度および当事業年度より、テナント売上を総額表示から純額表示に変更したため、前期実績の売上高について遡及処理後の数値を記載しております。

以 上